

令和6年第1回定例会

一 般 質 問 通 告 書

栄町議会

## 令和6年第1回定例会一般質問一覧

### 1. 高 萩 初 枝

- (1) 気候変動対策について
- (2) 教職員の負担軽減策について

### 2. 早 川 久 美 子

- (1) 子育て支援について
- (2) 認知症を発症しても安心して暮らせる社会づくりについて

### 3. 岡 本 雅 道

- (1) 給食センター立地問題
- (2) 調整池について

### 4. 新 井 茂 美

- (1) 栄町第5次総合計画の基本目標について
- (2) 栄町第5次総合計画の重点プロジェクトについて

### 5. 大 野 信 正

- (1) 避難所の整備計画について
- (2) 自然環境・生活環境（全世代満足度トップ）より、町中住宅地、町民散策道沿いで見かける太陽光発電パネルの現況について
- (3) 十五町歩の開発について

### 6. 塚 田 湧 長

- (1) 長期財政見通しについて

### 7. 松 島 一 夫

- (1) わが町の学校教育について
- (2) 矢口工業団地拡張事業特別会計について

### 8. 大 塚 佳 弘

- (1) 地震災害対策について
- (2) 国民健康保険について

### 9. 野 田 泰 博

- (1) 給食センター建設について

1. 高 萩 初 枝

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
<p>1. 気候変動対策について</p>	<p>2月なのに、気温が20℃や18℃というまるで4月並みの温度となっています。このまま夏になったら、どうになってしまうのか心配な声が、聞こえています。ところが、世界の中で気候変動への日本の取り組みが弱いので、各自治体がそれぞれに頑張らないといけないと思います。そこで、下記の通り質問いたします。</p> <p>①竜角寺台調整池への太陽光発電装置の設置についてです。町主催で、1月に3回住民説明会が実施されました。どのくらいの方が参加し、どのような意見や質問があったのか。</p> <p>②3月末までに、再度説明会を実施したいという説明でしたが、町はどのように対応するのか。</p> <p>③今回の件から、町は教訓として何を学んだのか。</p> <p>2点目に、気候変動対策は、待ったなしの状況です。そこで、</p> <p>①太陽光発電パネルの設置            ②家庭におけるリサイクル            ③教育分野での家庭での取り組み</p> <p>等について、数値目標及び実績をお聞かせください。</p>	<p>町長 副町長 教育長 担当課長</p>

<p>2. 教職員の負担軽減策について</p>	<p>世界中でチャットGPTなど、生成AIの活用が進んでいます。企業のみならず、行政や大学などの教育界でも試行がされています。この動向は、日本でも起こっています。そこで、質問です。</p> <p>①栄町の小・中学校におけるチャットGPTの活用状況について</p> <p>②生成AIを活用する功罪について 「私たちは、人間でなくなりつつあります。テクノロジーが人間らしくなっているからではありません。テクノロジーを使うことで、人間らしさを失っているのです。」と述べたある哲学者の言葉に触れながら、教育委員会の見解をお聞かせください。</p> <p>③教員の負担軽減について 通知表の「総合所見」をなくしたらどうですか。保護者との面談で、伝えたこととダブりますから。通知表の作成の中で、最も時間がかかる作業と思われるからです。</p>	<p>町長 副町長 教育長 担当課長</p>
-------------------------	---	------------------------------------

2. 早川久美子

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>1. 子育て支援について</p>	<p>①国のこども未来戦略「加速化プラン」の中で全ての子ども・子育て世帯を対象とする支援の拡充があり、「こども誰でも通園制度（仮称）」を創設とあります。月一定時間までの利用可能枠の中で、時間単位等で柔軟に通園が可能な仕組みになっています。2025年度から制度化・2026年度から給付化し全国の自治体で実践とありますが、町の取り組みについて伺います。</p> <p>②幼児健診事業の取り組みについて伺います。</p>	<p>担当課長</p>
<p>2. 認知症を発症しても安心して暮らせる社会づくりについて</p>	<p>国では、2025年には高齢者の5人に一人が認知症になると推計しており、認知症が私たちにとって益々身近なものになっています。そして2024年1月1日に、共生社会の実現を推進する認知症基本法が施行されました。基本法の目的は、認知症の人が尊厳を保持しつつ希望をもって暮らすことができる社会の構築です。この目的に向かって、まず大切なことは、認知症に対する正しい理解を深めることであると思います。</p> <p>①認知症に対する正しい理解を深める広報活動の展開について</p> <p>②認知症の人への理解を深める体験型教育について伺います。</p>	<p>担当課長</p>

### 3. 岡 本 雅 道

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
<p>1. 給食センター立地問題</p>	<p>竜角寺台自治会では、給食センターの立地見直しを求める要望書の提出について班長会の議題となり審議の結果21対2で可決され、去る2月9日町長、教育長に提出されました。同じく、竜角寺台から2月15日に立地見直しを求める請願書が議会事務局に提出されました。また、「栄町学校給食センター建設問題を考える住民の会」が立ち上がっており、災害リスクの無い場所への見直し等を求めて署名活動が行われています。これらに共通するのは、安全で浸水の心配がない土地があるのに、どうして追加コストが必要な浸水地区の用地をわざわざ選んだのかという疑問です。実に単純明快なこの疑問に関連して、以下の2点についてお答えください。</p> <p>①選定の経緯 ②選定理由</p>	<p>町長 教育長</p>
<p>2. 調整池について</p>	<p>竜角寺台に設置されている調整池については、池の水面に太陽光パネルを設置する水上太陽光発電の申し出があり話題となっていますが、調整池について以下のことをお尋ねします。</p> <p>① 調整池の目的 ② 調整池の機能 ③ 機能の阻害要因 ④ 現状での劣化状況 ⑤ 今後の対応</p>	<p>町長 副町長 担当課長</p>

4. 新井茂美

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>1. 栄町第5次総合計画の基本目標について</p>	<p>町長が挙げられた8つの公約に基づき、栄町第5次総合計画 後期基本計画の基本目標8つが定められていると思います。 そこで伺います。</p> <p>① これまでの進捗状況と結果について</p> <p>② これから早速取り組むべき課題について</p>	<p>町長 担当課長</p>
<p>2. 栄町第5次総合計画の重点プロジェクトについて</p>	<p>総合計画では5つの重要プロジェクトを設定していますが、新規で設定された「時代のニーズに対応したまちづくり」とは具体的にどのような取り組みをされているのか伺います。</p>	<p>町長 担当課長</p>

5. 大野 信正

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>1. 避難所の整備計画について            (避難所12箇所と福祉避難所3か所計15箇所)</p>	<p>令和4年3月の町民アンケートより町の施策で重要度のポイントで最も高かった「災害対応・避難体制」(4.136ポイント)について以下の項目をお尋ねします。</p> <p>①各避難所ごとの避難訓練の現況と今後の計画            イ 避難地区住民の交流⇒避難した時の日頃の人間関係醸成・交流機会の積み重ねづくりはどの様に進められているか            ロ 特に中心となる区長、班長、役場職員等のまとめ役同志の横のつながり            ハ 避難訓練は年間何回の実績か</p> <p>②設備確認            イ 備蓄庫、備蓄品の現況(水・食料他)            ハザードマップ備蓄品10品α            ロ 水・井戸の確保状況</p> <p>③避難場所周辺の日頃の交流促進策            イ 環境整備・祭り・安全見守り活動、地域力育成—自治、サポート体制の把握と指導</p>	<p>担当課長</p>
<p>2. 自然環境・生活環境(全世代満足度トップ)より、町中住宅地、町民散策道沿いで見かける太陽光発電パネルの現況について</p>	<p>最近移住された方、以前からの住民の方々からの評価として栄町の住環境、自然との共生度は高得点で評価されています。</p> <p>その中で最近有休農地を中心に太陽光発電パネルの設置個所が増加しています。特に住宅のすぐそばの大型パネル(前新田地区)は住民からの反射熱・反射光他クレームとなっています。</p> <p>①町としての設置基準はどの様になっているか</p> <p>②特に住宅に隣接する設備設置への規制はどの様になっているか</p> <p>③住民の憩いの散策道(さくら土手他)沿いでのパネル設置について</p> <p>以上お尋ねします。</p>	<p>担当課長</p>

<p>3. 十五町歩の開発について (45,000坪)</p>	<p>平成20年、行政報告で主要地方道鎌ヶ谷・本埜バイパスの整備進捗報告でこの路線に隣接する十五町歩地区において「将来的には沿道サービスと商業業務系の施設を誘致し活力を生み出す」との考えが示されました。</p> <p>また令和5年6月議会には県道鎌ヶ谷・本埜線バイパス沿線を「沿道ポテンシャル活用エリア」として位置づけ、成田空港からの距離的優位性や貨物取扱量のさらなる拡大を活かした物流施設や流通業務等の企業を誘致することとしている旨紹介がありました。</p> <p>同バイパスは本年3月27日に開通見込みとなりました。</p> <p>同地区の開発の ①計画の進捗状況について ②今後の見通しについて</p> <p>以上2点についてお尋ねします。</p>	<p>町長 担当課長</p>
-------------------------------------	---	--------------------

6. 塚田湧長

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>1. 長期財政見通しについて</p>	<p>長期財政見通しについては、令和3年度の財政課の試算においても「一般財源負担にどの様に対応するかが、財政的に大きな課題となり、その増嵩傾向に注視していく必要がある。」としております。</p> <p>その一つは、新印西クリーンセンターの施設整備・運用が令和10年4月1日の供用開始、以降35年間の運用を目指し、今年度に着工されます。この一部組合の負担金も一般財源の大きな負担となり、特に令和8年から令和9年度にかけての事業組合の負担金は多額が見込まれています。</p> <p>また、人口の減少により、町税や普通交付税などの一般財源の収入額の減少も見込まなければなりません。</p> <p>以上を踏まえて、</p> <p>①令和4年度の「長期財政見通し」において、進行中・計画中の大型建設事業の事業費を見込んだ長期財政見通しを伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・印西地区環境整備事業組合負担金</li> <li>・ドラムの里活性化事業</li> <li>・給食センター建替え事業</li> <li>・安食駅改築事業</li> </ul> <p>②長期財政見通しをみすえて、令和4年度から進めた「栄町総合計画後期基本計画」の策定に合わせて、財政健全化を考慮した計画策定について伺う。</p>	<p>町長 担当課長</p>



8. 大塚佳弘

質問事項	質問要旨	答弁者
1. 地震災害対策について	<p>①能登半島地震について、どのような認識を持ったか伺う。</p> <p>②地震災害時の訓練状況について伺う。</p> <p>③給食センター建て替え地に盛土をする計画があるが、この度の能登半島地震では、液状化や地盤変化が起きた。 現在の候補地でもその可能性はあると思うが、どのように考えているか伺う。</p>	町長 担当課長
2. 国民健康保険について	<p>①国民健康保険の目的は何か。</p> <p>②国民健康保険法第77条、第44条について関係する世帯数はどのくらいあるか伺う。</p> <p>③短期保険証、資格証明書の発行状況について</p> <p>④マイナ保険証への考えについて伺う。</p>	町長 担当課長

9. 野田泰博

質問事項	質問要旨	答弁者
1. 給食センター建設について	<p>給食センター建設に関して、以下のように町民の中に様々な理解があるようですが、正しく理解してもらうために何かお考えはありますか。</p> <p>①建設コストについて</p> <p>②浸水リスクについて</p>	町長 教育長 担当課長